

※□の部分は、該当するものにチェックしてください。

基本事件：令和\_\_\_年（家\_\_）第\_\_\_\_\_号 \_\_\_\_\_事件

※ 申立書と同時に提出する場合には上記事件番号の記入不要

基本事件申立人 霞が関 花子

氏名秘匿の場合は、「代替氏名 A」と記載してください。

基本事件相手方 霞が関 太郎

収入  
印紙  
500円

## 秘 匿 決 定 申 立 書

令和\_\_○\_\_年\_\_○\_\_月\_\_○\_\_日

(提出先) 仙台家庭裁判所

氏名が秘匿事項の場合は、「代替氏名 A」としてください。この場合、押印は不要です。

申立人（基本事件申立人相手方）代理人 霞が関 花子 ⑨

上記当事者間の頭書事件につき、申立人は、家事事件手続法38条の2及び民訴法133条1項に基づき、秘匿決定の申立てをする。

申立ての趣旨

上記当事者間の頭書事件について、申立人の住所・氏名・ \_\_\_\_\_  
を秘匿するとの決定を求める。

申立ての理由

申立人の住所・氏名・ \_\_\_\_\_ について、基本事件申立人相手方に知られると、別紙のとおり、社会生活を営むのに著しい支障を生ずるおそれがある。

よって、申立人は、家事事件手続法38条の2及び民訴法133条1項に基づき、申立ての趣旨記載のとおり、秘匿の決定をされたく、本申立てをする。

疎明資料

- |  |               |
|--|---------------|
| <input checked="" type="checkbox"/> 支援措置決定通知 | <u>1</u> 通    |
| <input checked="" type="checkbox"/> 診断書（抄本）  | <u>1</u> 通    |
| <input checked="" type="checkbox"/> 写真       | <u>3</u> 通    |
| <input type="checkbox"/> _____               | <u>    </u> 通 |

秘匿事項を推知させる情報（病院名等）はマスキングの上、提出してください。

※申立ての理由、社会生活を営むのに著しい支障を生ずるおそれを具体的に記載してください。

(別紙)

申立人は、・・・・【具体的な理由を記載。】・・・・  
・・・・。

秘匿事項・秘匿事項を推知させる事項は記載しないでください。